

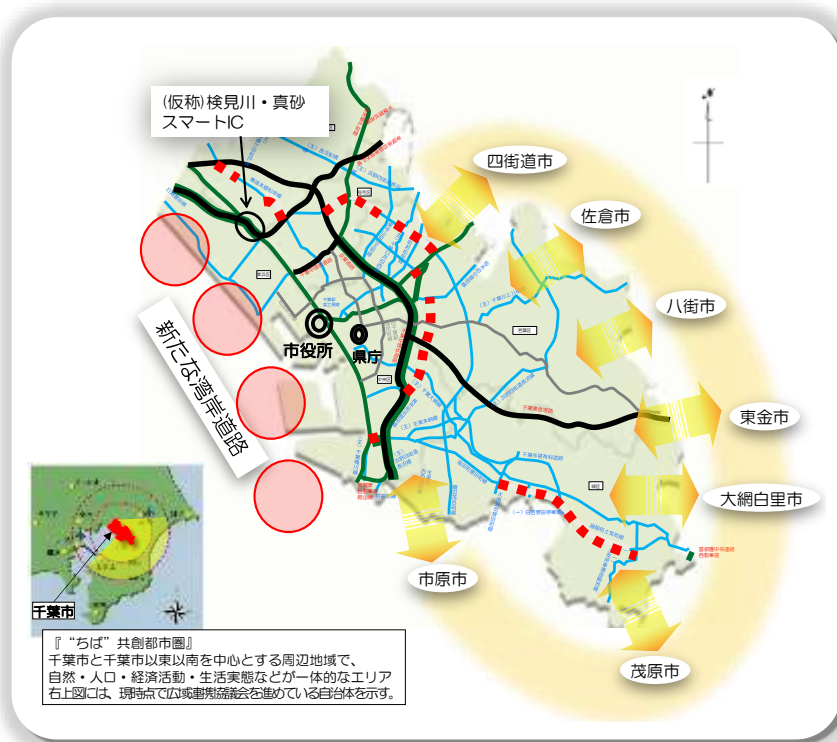
国土交通大臣
赤羽 一嘉 様



要望書

- 1 首都圏の連携を強化し都市の成長を支える
広域幹線道路網の整備促進について
- 2 「“ちば” 共創都市圏」の形成に資する
街路事業の拡充と安定的な財源の確保について

令和3年8月3日



千葉市長 神谷 俊一



百の歴史を、千の未来へ

千葉市制100周年

千葉市政の推進につきまして、平素より格別の御高配、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本市では、「未来に責任を持つ市政」を基本とし、徹底した行財政改革を進めるとともに、今後の人口減少や少子高齢化の一層の進展を踏まえた対応や地域経済の活性化など、将来にわたり持続可能な地域社会づくりを行っていくべく、長期的な展望に立った施策に取り組んでおります。

本年度は、令和3年1月1日に迎えた市制100周年を契機として、本市が果たしてきた役割や価値を見つめ直し、これを未来へ継承、発展させるよう取り組みを進めるとともに、次の100年のまちづくりを見据えた次期基本計画の策定を進めているところです。

また、近年相次ぐ台風・集中豪雨による多様で甚大な被害の発生や、依然として続く新型コロナウイルス感染症の感染拡大といった、これまでに経験したことのない災害を契機と捉え、より強靱で、しなやかなまちづくりに取り組んで参る所存です。

そうした本市における様々な取り組みを、効果的・効率的に進めていくためには、地方自治体の努力だけでは解決できない問題も数多くあり、本重点要望に掲げる事項はいずれも、本市の都市経営や行政運営上の課題等を踏まえ、国において制度及び予算などについて、御検討いただきたい主な事項を取りまとめたものです。

つきましては、令和4年度の国の施策展開及び予算編成にあたり、本市の提案・要望事項の実現について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

令和3年8月

千葉市長 神谷俊一

1 首都圏の連携を強化し都市の成長を支える 広域幹線道路網の整備促進について

本市が首都圏の広域連携拠点として、成長基盤及び防災力を強化し活力のある都市形成を図るためには、広域幹線道路網の整備が不可欠となっております。

ついては、次の事項について、特段のご配慮をお願いします。

- 一、新たな湾岸道路の早期具体化 ①
- 一、新規事業化
 - ・(仮称) 検見川・真砂スマート I C の新規事業化 ②
- 一、整備促進
 - ・一般国道 3 5 7 号湾岸千葉地区改良事業(蘇我地区)の整備促進 ③
 - ・京葉道路の混雑解消のための整備促進 ④
 - ・一般国道 5 1 号北千葉拡幅の整備促進 ⑤
 - ・首都圏中央連絡自動車道の整備促進 ⑥
- 一、調査促進
 - ・一般国道 3 5 7 号「稲毛浅間神社前交差点」と「真砂交差点」間の混雑解消のための調査促進 ⑦
 - ・一般国道 1 6 号(穴川地区)の混雑解消のための調査促進 ⑧
 - ・一般国道 5 1 号の木更津方面とのアクセス整備(貝塚ランプ)及び千葉都心部への延伸整備に向けた調査促進 ⑨

[要望理由]

広域幹線道路整備の遅れにより、市内の京葉道路や国道では、各所で慢性的な渋滞が発生していることから、ストック効果を高める道路ネットワークの強化が急務である。

特に、湾岸地域が持つポテンシャルを十分に発揮させるためにも、「新たな湾岸道路」の早期具体化を要望する。

また、湾岸地域の渋滞対策として、主要渋滞箇所である国道357号「稲毛浅間神社前交差点」と「真砂交差点」間の渋滞対策を進めるとともに、千葉都心や千葉港などの湾岸部から、いち早く「東関東自動車道」に接続する「(仮称) 検見川・真砂スマートIC」の早期整備が必要である。

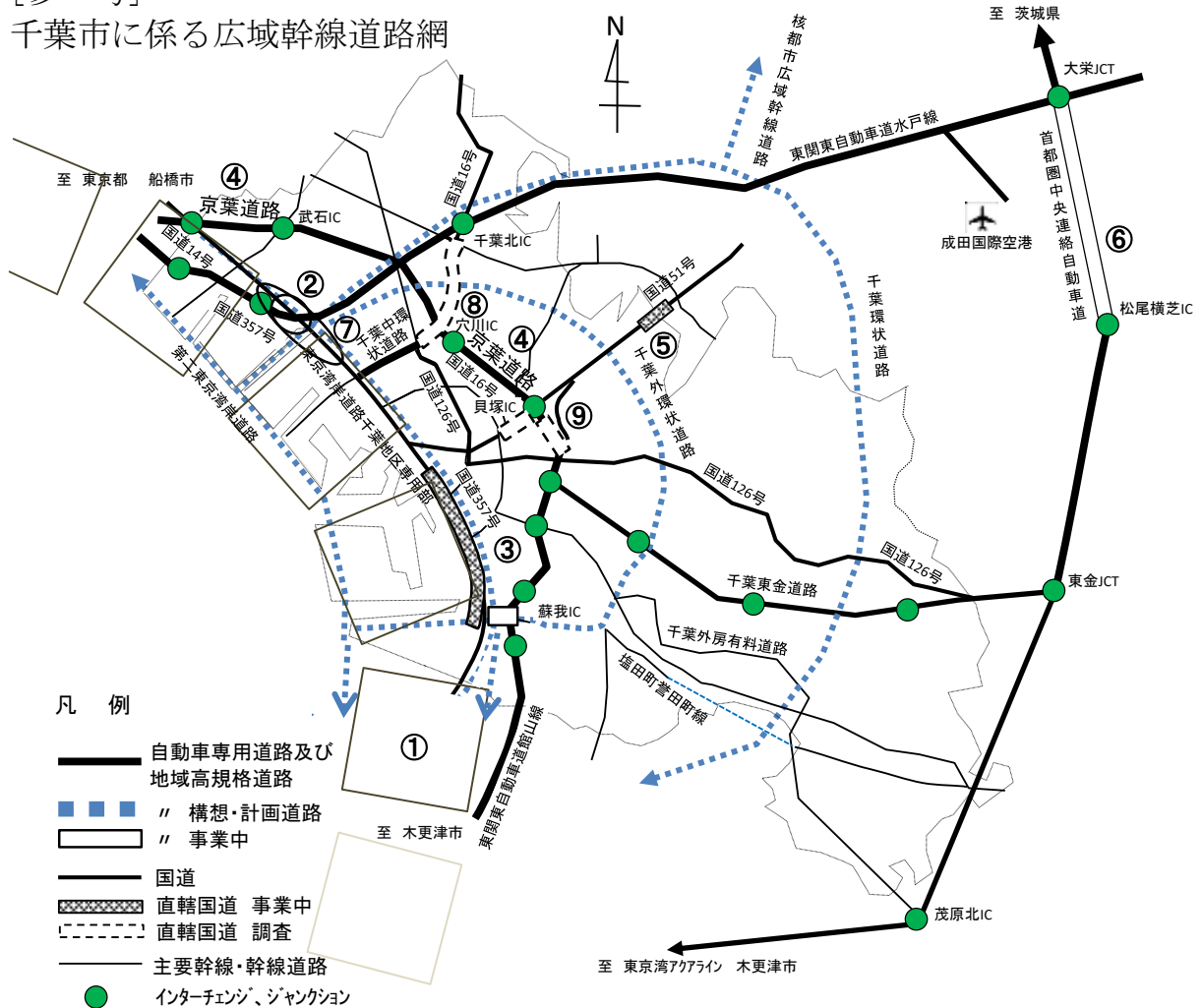
このほか、「一般国道357号(蘇我地区)」は、主要渋滞箇所が連担しており、物流や緊急活動等を阻害しているため、整備により、「千葉地区」と一体となって輸送時間や通勤時間の短縮による生産性の向上が期待出来ることから、着実な整備促進を強く要望するものである。

さらに、より一層の生産性を向上させるため、内陸部を通る京葉道路の渋滞対策の推進を強く要望するものである。

なお、これらの必要な道路整備を計画的に進めるためには、国の道路整備費枠の拡大が不可欠である。

[参考]

千葉市に係る広域幹線道路網



凡例

- 自動車専用道路及び地域高規格道路
- // 構想・計画道路
- // 事業中
- 国道
- 直轄国道 事業中
- 直轄国道 調査
- 主要幹線・幹線道路
- インターチェンジ、ジャンクション

区分	名称	区間	要望内容	番号
自動車専用道路	京葉道路 (混雑解消)	船橋市～千葉市	整備促進	④
	首都圏中央連絡自動車道	千葉県未供用区間 (大栄JCT～松尾横芝IC)	整備促進	⑥
	新たな湾岸道路の早期具体化	外環高谷JCT周辺～蘇我IC周辺ならびに市原IC周辺	検討	①
	(仮称) 検見川・真砂スマートIC	東関東自動車道水戸線 (接続位置: 一般国道357号 千葉西警察入口交差点～真砂交差点)	新規事業化	②
直轄国道	一般国道357号湾岸千葉地区改良	美浜区真砂2丁目～中央区間屋町 (H28全線6車線供用)	—	—
		中央区間屋町～中央区塩田町 (蘇我地区)	整備促進	③
	一般国道357号 (稲毛浅間神社前交差点～真砂交差点) (混雑解消)	一般国道357号 稲毛浅間神社前交差点～真砂交差点	調査促進	⑦
	一般国道51号北千葉拡幅	若葉区若松町～佐倉市	整備促進	⑤
	一般国道16号穴川地区 (混雑解消)	穴川交差点～東関東道千葉北IC	調査促進	⑧
	一般国道51号貝塚ランプ及び延伸	一般国道51号貝塚ランプ (北千葉拡幅バイパス区間)～一般国道16号(木更津方面)及び千葉都心への延伸	調査促進	⑨
地域高規格道路	第二東京湾岸道路	東京都～千葉県	—	—
	東京湾岸道路(千葉地区専用部)	千葉市～富津市	—	—
	千葉中環状道路 (千葉都心を囲む環状道路)	(都) 塩田町誉田町線 (塩田町地区)	—	—
	千葉外環状道路 (千葉都心4～6km圏の環状道路)	千葉市～千葉市	—	—
	千葉環状道路 (周辺都市まで含む環状道路)	千葉市～市原市	—	—

2 「“ちば”共創都市圏」の形成に資する 街路事業の拡充と安定的な財源の確保について

本市の以東・以南の地域との連携を図る「“ちば”共創都市圏」を確立し、さらにはこれを将来にわたり牽引するためには、その中心となる本市の街路ネットワークが重要であります。いまだ多くの未整備区間が存在しております。

また、街路ネットワークは大規模自然災害発生時の避難・救助や物資輸送の経路となるなど国土強靱化にも資することから、早期整備が必要であります。

については、次の事項について、特段のご配慮をお願いします。

- 一、社会資本整備総合交付金の重点配分対象事業の拡充
 - ・重要物流道路など一体となって機能する街路の整備に係るもの・・・①
 - ・交通結節点機能を強化する街路の整備に係るもの・・・②
 - ・I Cアクセス向上に資する街路の整備に係るもの・・・③

- 一、今後整備が本格化する地域高規格道路の財源確保
 - ・塩田町誉田町線（塩田町地区）・・・④

[要望理由]

本市の道路ネットワークにおいて中核的機能を担う街路は、社会資本整備総合交付金を最大限活用し事業を進めているが、いまだ多くの未整備区間があり、事業が長期化している状況である。

そのため、街路整備の効果を早期に発現させるためには、国費の重点配分対象事業を拡充するなど集中的な財政措置が必要である。

また、「塩田町誉田町線（塩田町地区）」は、「国道357号湾岸千葉地区改良（蘇我地区）」と相乗的な事業効果を発現させるためにも、供用を合わせる必要があることから、積極的な国の支援がさらに必要である。

このことから、街路事業を推進するためには、補助金および交付金など道路関係事業費全体の拡大を図ることが必要である。

[参 考]

1 令和3年度の街路事業費

	事業費	国 費	令和4年度以降残事業費
社会資本整備総合交付金	1,851百万円	934百万円	27,688百万円
補助事業 [塩田町誉田町線(塩田町地区)]	560百万円	308百万円	7,163百万円

2 令和3年度 千葉市の街路事業実施箇所



《重要物流道路などと一緒に機能する街路整備》

① (都) 磯辺茂呂町線 (園生町地区)

重要物流道路である国道14号と国道16号などを結ぶことで主要渋滞箇所の慢性的な渋滞の解消と物流の効率化を図るとともに、国道16号とのダブルネットワークによる本市道路網の環状機能強化や災害時の多重性の確保を図るため、現在整備を進めている。

《交通結節点機能を強化する街路整備》

② (都) 誉田駅前線

狭小な駅前広場のため、(主)千葉大網線から流入する交通需要へ対応できていないこと、また、現道は歩道がないことから、交通結節点機能の強化や歩行者の安全性の向上を図るため、現在整備を進めている。

《ICアクセス向上に資する街路整備》

③ (都) 塩田町誉田町線 (誉田町地区)

誉田駅前線と併せて整備することで、外房方面から蘇我ICなどへのアクセス向上や並行する(主)千葉大網線の慢性的な交通渋滞の緩和を図るため、現在整備を進めている。

《地域高規格道路の整備》

④ (都) 塩田町誉田町線 (塩田町地区)

千葉都心を囲む延長約22kmの「千葉中環状道路」の一部であり、唯一の未供用区間(0.78km)である。

取扱貨物量全国第2位の千葉港を有する湾岸地域では、港湾機能の強化等に伴う交通需要の増大が見込まれており、重要物流道路である京葉道路、国道16号、国道357号を結ぶことで物流生産性の向上とともに、千葉都心に集中する交通を適切に分散・導入させることによる都市内交通の円滑化や災害時の多重性確保を図るため、広域幹線道路と一体となって地域・拠点の連携を強化する「地域高規格道路」として、現在整備を進めている。



千葉市
CHIBA CITY